

足利流 5Sカイゼンセミナー

－ 5Sのまち、足利市に学ぶ－

受講
無料

(地独) 北海道立総合研究機構では、道内のものづくり企業を対象に、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動について学ぶセミナーを開催いたします。多くの企業で5Sが実施されていますが、活動が停滞している所が多くみられます。「足利流5S」は、モノではなく『人』に焦点をあてた5S活動を実施しています。5Sを手段として働く人たちへの意識改革につなげています。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております!

日時

令和元年 10月 31日 (木) 14:00~16:00

会場

(地独) 北海道立総合研究機構工業試験場 1階研修室
(札幌市北区北19条西11丁目)

講師

鈴木5Sコンサルティング
代表 鈴木 浩也 氏

対象

道内ものづくり企業

内容

足利流で学ぶ5S実践活動の進め方

定員

20名程度(1社2名まで)

講師紹介



鈴木 浩也 (すずき ひろや) 氏

1993年 アキレス株式会社 入社

2014年 同社 退職

2014年 きむら5S実践舎にて
中小企業を中心に足利市
を拠点に指導。

2018年 鈴木5Sコンサルティング 起業

零細企業・中小企業を中心に、製造現場に密着。基本的な5S活動が、単に現場をきれいにするものだけでなく、そこで働く人たちの意識改革にも発展するツールである事に気づき、現在5Sの指導を通じてそれを実践中。指導は、3年半で約30社に及ぶ。栃木県足利市のほか、福島県白河地域で設立された「しらかわ5Sの関」や、大阪府東大阪市の企業を中心に設立された「きらめく5S学校」の活動にも携わる。

足利流 5S

栃木県足利市は2003年以降、まち全体で業種の垣根を越えた5S実践活動の普及や、人材育成など数々の取り組みを実施しており、「5Sのまち」として有名な地域。

この地域が育んだ5Sの精神は、「足利流5S」と称され、国内外から大きな注目を浴びている。現在では、海外からも視察団が訪れるほか、2012年からは「世界5Sサミット」が複数回開催されるなど、活動の幅が広がってきている。

●足利流5Sの骨子
「働く人たちのために」
「真理を追究する」

⇒一人一人の仕事、
5Sを通じて本物志向
の仕事に。

●足利流5S'10箇条'

- ①現場主義
- ②5Sでは期限を切らない
- ③不要な資料は作らない
- ④実態を表せない採点をしない
- ⑤指摘ではなくヒント
- ⑥他人事ではなく自分事
- ⑦整理⇒清掃⇒(整列)⇒整頓の順序
- ⑧本質は3S
- ⑨間違いを許す(安全と品質は慎重に)
- ⑩5Sに関してはオープンに

参考: 足利商工会議所内「足利5S学校」HP

このセミナーは、地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として北海道から委託を受けて実施されます。ご参加いただいた企業の皆様には、セミナー参加後の雇用面での取組や雇用実績などの調査をお願いしております。(地プロHP→)



足利流5Sカイゼンセミナー 参加申込書

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 中村 苑

FAXまたはメールでお申し込みください。 **申込締切日：10/17(木)**

- ◆ FAXでお申し込みの場合…下記に記載の上、このままFAXしてください。
【FAX番号：011-726-4057】
- ◆ メールでお申し込みの場合…企業名・住所・電話・FAX・E-mail・参加者の所属・職・氏名を記載の上、送信してください。
【E-mailアドレス：kaihatsu@hro.or.jp】

企業名 (機関名)			
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail			
参加者	所属	職	氏名

■ 申込み・問い合わせ先 ■

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術研究本部ものづくり支援センター（担当：中村）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2324（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

北海道立総合研究機構 工業試験場（札幌市北区北19条西11丁目）



- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より徒歩約15分（約1Km）
※エルムトンネルの上を通る「地上遊歩道（赤い線）」をご利用ください。
- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より車で約5分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入り頂けます。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合はエルムトンネルを通る経路（青い線）をご利用ください。
- 「JR札幌駅北口」より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入り頂けます。